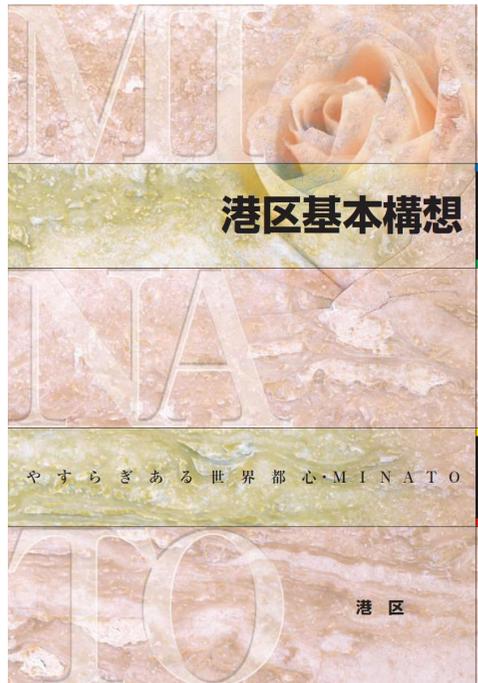


■MINATOビジョンとは

- 港区基本構想と港区基本計画・実施計画を統合した新たな総合計画として「MINATOビジョン」を策定します。
- 2040年代を目標とし、区の将来像や政策・施策を示すものとして、令和8年度中の策定を目指します。

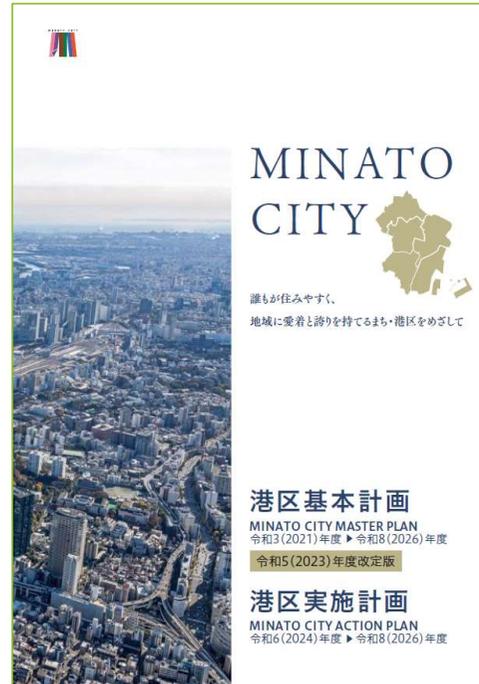
<現在>

港区基本構想



- 平成14年に策定
- 10年ないし15年後を展望
- 将来像と施策の大綱を示す

港区基本計画・港区実施計画



- 令和3～令和8年度（6か年）
- 基本構想の実現に向けた道筋
- 政策・施策・計画事業等で構成

基本構想の目標年次を経過していることから見直しが必要

<今後>

新たな総合計画 「MINATOビジョン」の策定へ

2040年代の将来像

政策・施策

行政経営の考え方

財政計画・実施計画

- 基本構想、基本計画、実施計画を統合
- 2040年代を見据えた総合計画
- 将来像や政策に加え、行政経営の考え方も示す

令和8年度中の策定を目指す

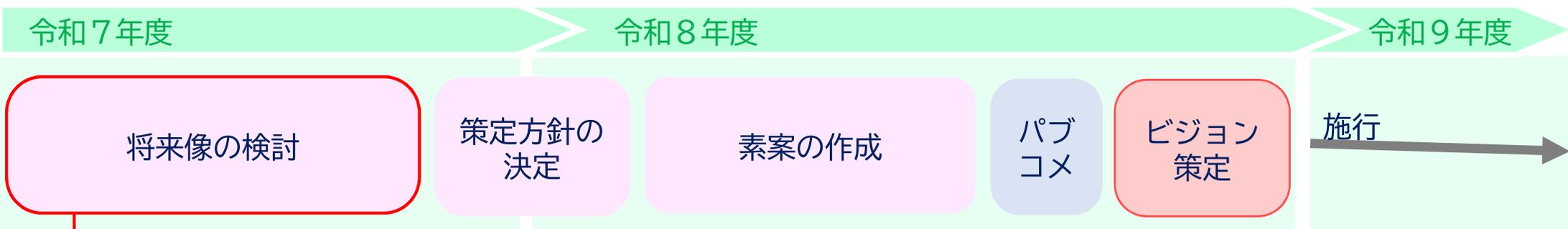
統合

- ▶これまで以上に一貫した区政運営が可能に。
- ▶基本構想と基本計画で重複している要素を整理することで、より分かりやすい計画に。

検討の進め方について

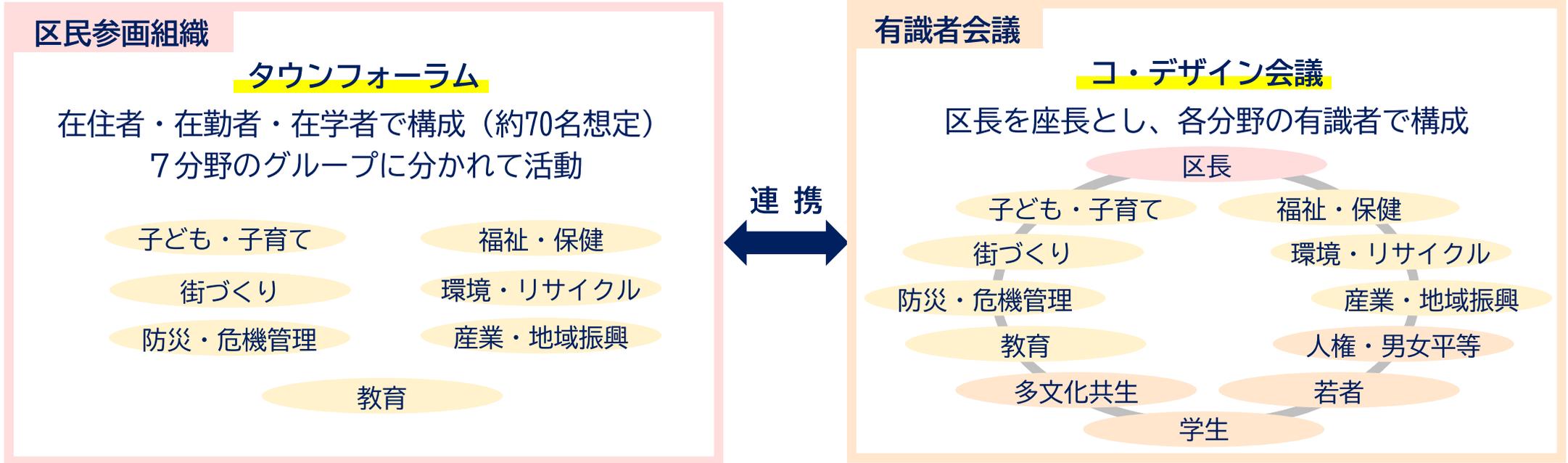
■スケジュール

○令和7年度は将来像を検討。令和8年度は政策・施策等を立案し素案を公表、パブコメを経てビジョンを策定。



■検討体制

○区民が参画するタウンフォーラムと有識者で構成するコ・デザイン会議を設置し、将来像案の検討を進めます。



コ・デザイン (Co-design) とは

「Co」には「一緒に」という意味が込められており、「つながり」を意味する「Connection」、「協働」の「Collaboration」、「協創」の「Co-creation」など、「人の力」「連携の力」に通ずる言葉としてとらえ、「皆さんと一緒に港区のビジョンを創っていく」という想いを込めて命名。

■検討の進め方

- タウンフォーラムでは、区民等がワークショップ形式で区全体の将来像や各分野の将来像を具体的に検討します。
- コ・デザイン会議では、シンポジウムを開催し有識者の観点から区の将来像について意見交換します。
- タウンフォーラムの報告を基に、コ・デザイン会議で意見交換をしたうえで、将来像案を確定します。

タウンフォーラム

【キックオフ】※本日

- 7月
- ・委員委嘱
 - ・検討の進め方について
 - ・港区のこれまでと未来について 等

【将来像の検討】計3回

- 8月
9月
10月
- ・ワークショップ形式で区の将来像と各分野の将来像について検討
 - ・グラフィックレコーディングを活用し、将来像をデザイン化して取りまとめ

【タウンフォーラム報告会】

- 11月
- ・タウンフォーラム各グループから将来像を発表

5月

区民等意識調査	無作為抽出により傾向把握
全区民アンケート	将来像について意見募集
オンラインディスカッション	Web上で意見交換
みなと子ども会議	18歳以下の子どもが意見交換

反映

コ・デザイン会議

5月 【キックオフ】※実施済み

- ・委員委嘱、検討の進め方 等

7月 【シンポジウム】※実施済み

- <第1部> ・MINATOビジョンについて
 - ・ゆかりある方からビデオメッセージ
- <第2部> ・各委員から区の将来について発表
 - ・意見交換、参加者から質疑

12月 【将来像案を確定】

- ・タウンフォーラムの報告等を基に区の将来像案を確定

タウンフォーラムの目的とビジョンへの反映

■タウンフォーラムの目的

- タウンフォーラムではビジョンに位置付ける将来像と分野別の将来像を検討します。
- 将来像とは2040年代頃をイメージした港区のあるべき姿、あってほしい姿です。
- 分野別の将来像とは区全体の将来像の実現に向けて7つの分野ごとの将来像です。

港区の将来像



港区の将来のあるべき姿、
あってほしい姿

分野別の将来像（7分野）



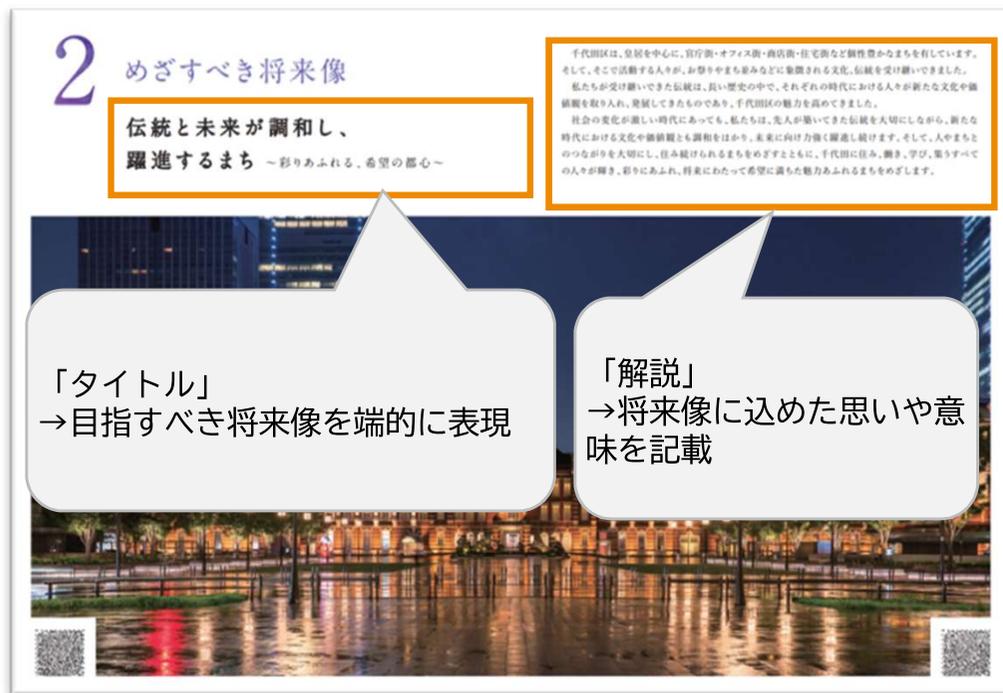
港区の将来像の実現に
向けて掲げる、分野別の
将来像

■検討の流れ

○将来像、各分野の将来像はともに理想の姿を端的に表現した「タイトル」の部分と、そこに込めた思いや意味を記載する「解説文」により構成します。

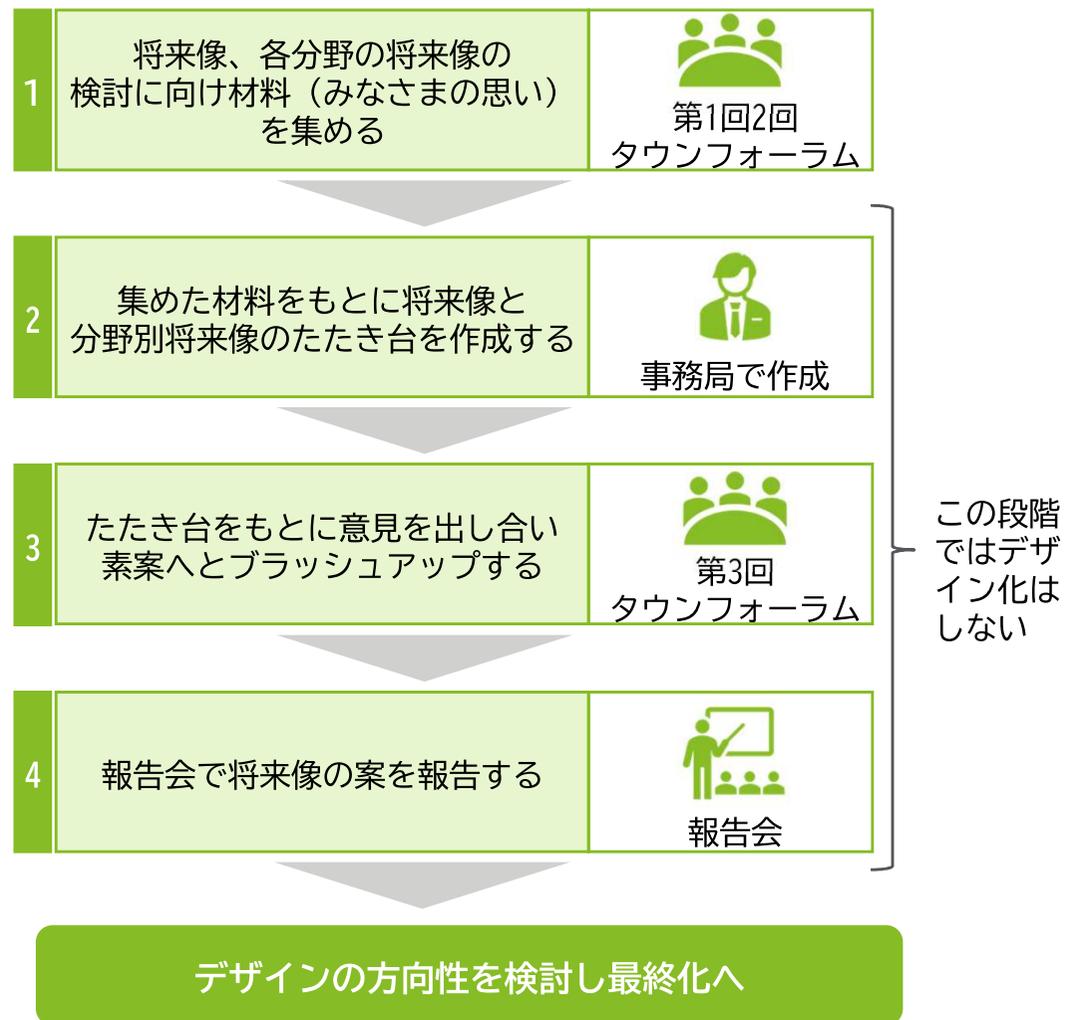
○以下の千代田区第4次基本構想のように最終的にはデザイン化をまとめていきますが、今年度のタウンフォーラムでは、材料集めから素案の作成までを行います。

▶将来像の最終イメージ



出所：千代田区第4次基本構想（千代田区）

▶最終化までの検討プロセス



■検討の流れ

- 第1回、第2回のタウンフォーラムではワークショップ形式で皆様の意見を付箋に書き出しいただき、付箋に書き出された意見はグラフィックレコーダーにより分かりやすく可視化いたします。
- 第3回タウンフォーラムではグラフィックレコードを元に事務局にて作成した将来像案について、皆様から様々な意見をいただきブラッシュアップしていきます。

▶第1回、第2タウンフォーラム



出所：大田区基本計画懇談会 第1回専門部会資料



出所：株式会社hint資料

▶第3回タウンフォーラム

やすらぎと快適性を備えた持続可能な都市空間を構築し、 経済・文化の中心地として世界に誇れる国際都市へ

港区の未来は、自然と都市が調和し、住民や訪問者が心地よく過ごせる空間を提供することにあります。緑豊かな公園や水辺の整備により、都市の喧騒の中で「やすらぎの場」を提供しつつ、スマートシティ技術を導入した快適な都市生活を実現します。

また、経済の中心地としての役割を強化するため、国際的な企業誘致やスタートアップ支援を推進し、テクノロジーやイノベーションの拠点として発展していきます。

子どもたちが安心して成長できる環境を整備し、多文化共生を促進することで国際的な視野を持つ次世代を育成します。さらに、東京タワーを象徴とした観光・文化の発展を加速し、伝統と革新を融合させた地域づくりを進めることで、港区は世界から注目される持続可能な国際都市となります。



■タウンフォーラムの注意点

▶基本事項

記録の公表：話し合いの様子（写真等）、話し合いの結果（グラフィックレコード等）については可能な限りホームページ上で公表するものとします。

傍聴：会議は公開を原則とし、会場の許す範囲で自由に傍聴できることとします。グループごとの開催日時及び場所は区ホームページで公表します。ただし、グループの円滑な運営を阻害する恐れがある場合は、グループの判断により傍聴を制限する場合があります。

個人情報：個人情報の取扱いについては既にご意向を確認させていただいているところです。ご提供いただいた個人情報につきましては、タウンフォーラム関係業務以外で使用することはありません。

▶話し合いのルール

以下は話し合いの時間を有意義なものとするためのルールです。リーダー・サブリーダーは発言が偏らないよう配慮するとともに、メンバー全員が十分な発言の機会を確保できるよう配慮してください。

人の話をよく聴きましょう！

発言を否定したり
非難するのはやめましょう！

皆様の経験や考えを
積極的に話しましょう！

テーマに沿って
話し合いましょう！

皆様が平等に話せるように、
短く簡潔に話すよう心がけましょう！

発言したことは付箋に
どんどん書き込みましょう！

